

# 看護師募集案内

医療法人医誠会 東春病院（精神科）

*Wellbeing for Your Life*

## 交通アクセス



お問い合わせ

医療法人医誠会 東春病院

〒486-0911 春日井市西高山町3丁目5番地の1

Tel 0568-31-6248

<http://www.toushun-hp.jp/>

2016年1月発行

ラポール  
Rapport [フランス語・rapport]

- 人と人との間がなごやかな心の通った状態であること
- 親密な信頼関係にあること

患者さんとの間に“信頼の絆”を築いていく事が大切だと私たちは考えます。



# 東春病院

## 病院概要

- 病床数 297床
- 病院長 齋藤 隆司
- 所在地 春日井市西高山町3丁目5番地の1
- 診療科目 精神科・内科・歯科
- 看護体制 精神一般 15:1
- 看護方式 チームナーシング(一部機能別看護併用)
- 付属施設 介護老人保健施設エスペラル東春  
東春訪問看護ステーション  
居宅介護支援事業所エスペラルケアプランセンター東春

## 病院の特長・トピックス

地域に密着した精神科医療を目指し、患者さんのQOLを重視した患者さん主体の治療を行っております。

スムーズに社会復帰できるよう、家庭生活を取り戻せるよう専門の医師や看護師、精神保健福祉士、薬剤師、作業療法士、管理栄養士、臨床心理士などが一体となって取り組んでいます。

## 看護部理念

さわやかに安心できる看護を提供します。

## 看護部方針

- 1 プライバシーを配慮し、信頼できる看護を目指します。
- 2 すこしやすい環境と働きやすい職場をつくります。
- 3 常に向上心をもって知識技術を磨きます。

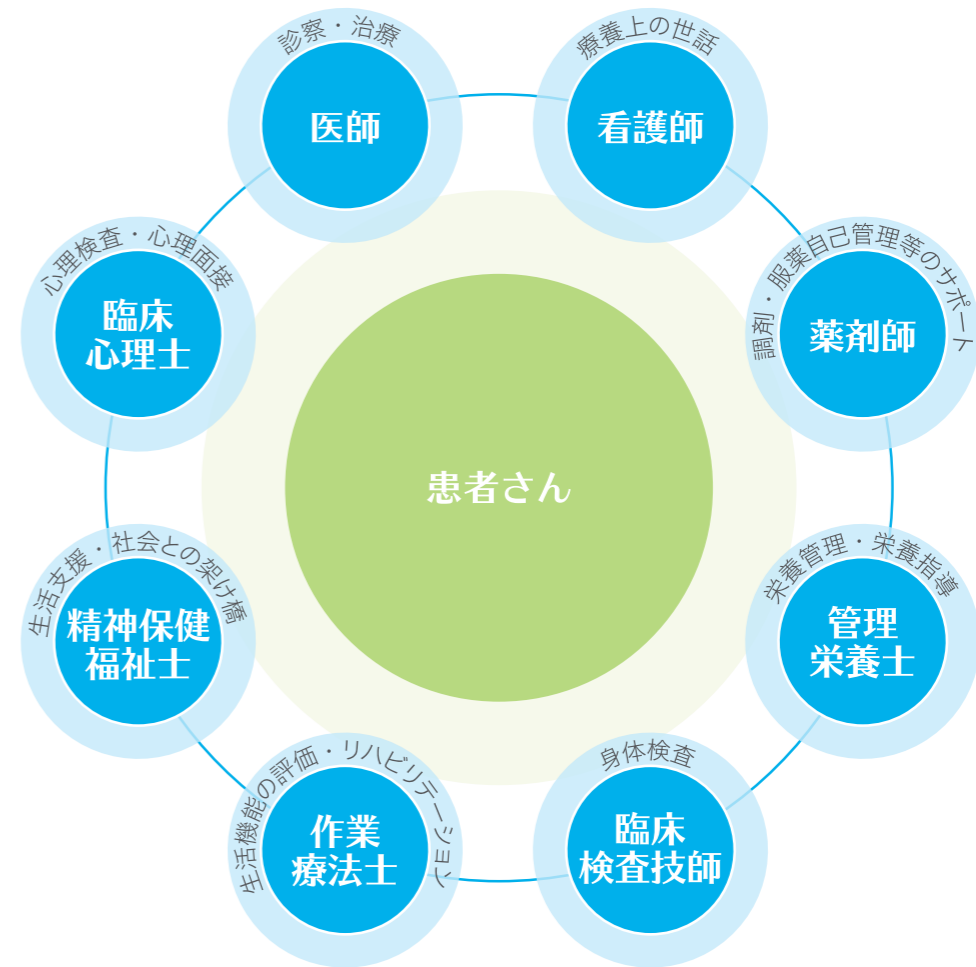


## 看護部長代行 渡部 憲司

様々な職種が連携し合うチーム医療の中でも、看護師は患者さんにとって一番身近な存在です。患者さんに寄り添い、閉ざされた心を見つめ、悩みや心の痛みを共有し、少しでも自立できるように、社会復帰できるように支える大切な役割を担っています。患者さんの表情や言動にいつもと違うところがないか“観察する力”、“気づく力”が大切です。それは、一朝一夕には身に付きません。だからこそ、先輩たちが積み重ねてきた経験は当院の宝物です。患者さんと心が通じ合った瞬間や感謝の言葉を頂いた時の喜びをぜひあなたも経験してください。心配はいりません。あなたにも精神科看護はできるのです。

# 患者さんを中心としたチーム医療

東春病院では、様々な職種がそれぞれの専門性を活かして患者さんを中心としたチーム医療を展開しています。



### 医師

患者さんやご家族が混乱することのないよう、医師や看護師などが情報を共有するように心掛けています。また、患者さんに関する悩みを看護師だけが抱え込むことのないよう、チームで連携して悩みなどの問題の解決に努めています。

### 看護師

患者さん、ご家族の方に対し関心と敬意をもって関わり続けることを心がけています。日常生活の援助やレクリエーションを通じて他職種と連携を図ります。患者さんの変化や回復への兆しを共有できたときは大きなやりがいを感じます。

### 薬剤師

医師が処方した薬を患者さんが正確に服用できるよう調剤します。投与法や副作用など薬に関する情報を提供します。患者さんに適した薬物治療が出来るよう努めています。

### 管理栄養士

患者さんの状態に合わせた食事の提供と栄養指導を行っています。また、少しでも食事を楽しんでもらうことと、誤嚥の危険性を考慮して飲みこみやすい状態で提供することを心がけています。

### 臨床心理士

患者さん自身のことをより深く理解できるように様々な心理検査、心理面接などを行います。他職種と情報を共有し、患者さんの社会生活をサポートできるよう努めています。

### 精神保健福祉士

患者さんが抱える生活上の様々な問題の解決に向けて日々取り組んでいます。医師、看護師等のチーム全体で情報を共有しながら、患者さんの社会復帰に向けた退院支援の活動を計画・実践しています。

### 作業療法士

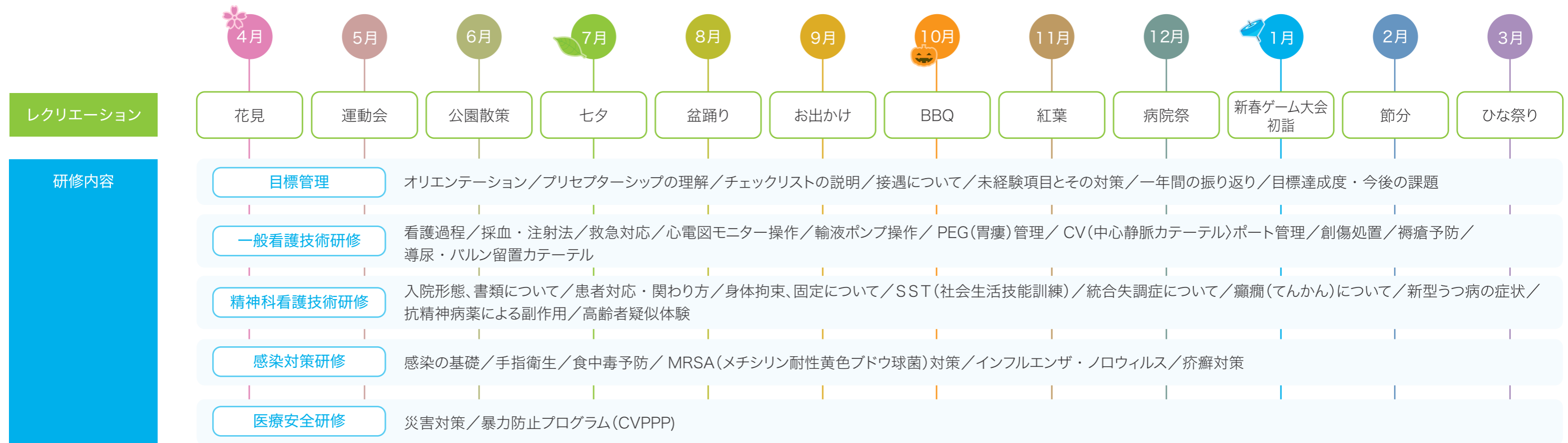
患者さんの思いに寄り添いながら、様々な活動や人とのかわりを通して、病気からの回復を促し、その患者さんにとって、よりよい生活が送れるよう援助しています。

### 臨床検査技師

精神症状の影にかくれている身体の病気を見逃さないために、患者さんの身体状態を定期的に検査し、患者さんとともに医療スタッフが治療を進めていけるようにサポートします。



# 年間スケジュール



## プリセプターシップ

当院では、プリセプティ（新人看護師）とプリセプター（指導者）で構成するマンツーマンの教育体制（プリセプターシップ）で新人教育を行っています。教わる人はもちろん、教える人も共に成長する“共育”関係を育てています。

### 新人教育について教えてください

新卒ということもあり、就職活動の時は新人教育が気になりました。当院は看護技術チェックリストがあり、一年を通して様々な技術を習得するよう計画されています。自分の技術レベルを一つ一つ確認しながら進められるので安心です。月に一度、院内研修があるので看護技術だけでなく様々な知識・技術を身に付けることができます。

### 勤務する前と比べて東春病院の印象は変わりましたか？

精神科はもっと暗くて閉鎖的だと思っていましたが、レクリエーションなどで患者さんが楽しそうに過ごされる姿を見てイメージが大きく変わりました。中でも盆踊り大会が一番印象的でした。患者さんや職員だけでなくたくさんの方々にお越し頂き、色々な模擬店が賑わう大盛り上がりのお祭りでした。私も浴衣を着て参加し、患者さんや地域の方々とともに楽しい時間を過ごすことができました。

### 指導を受けて感じたことなどはありますか？

病棟の先輩はプリセプターをはじめ優しくて話しやすい人ばかりなので、困ったことや分からないことがあれば何でも相談できます。患者さんへの対応で困ったことがあると、先輩がフォローして下さいます。私だと聞き入れてくださらなかったけれど、先輩が対応するとあっさり服薬される様子を見ると、患者さんと信頼関係を築く大切さを思い知ります。ただ知識や技術を教わるだけでなく、そういう場面でも先輩からコツを学んでいます。



プリセプティ  
岩田 麻美

プリセプター  
工藤 妙子

### 新人教育について教えてください

一年を通してカリキュラムが組まれていて、月毎に看護技術の習得状況を評価します。出来ていない項目があればリストアップして、病棟の職員全員で情報共有します。岩田さんも積極的に取り組んでいますし、他のスタッフも「この項目はまだ出来ていないからやってみる？」と声を掛けてくれます。一人前の看護師に育てるのは簡単なことではありませんが、病棟のみんなの力が合わさってこそだと感謝しています。

### プリセプターになるためにどのような準備をしましたか？

新人さんに教えるからには間違っはいけないと思い、テキストを読み返したり、インターネットで調べたりして復習しました。自分が学生だった頃より進んでいる内容もあり、教える側の私にとっても新しい知識を取り入れる良いきっかけになりました。

### 教える立場として心がけていることはありますか？

自分が新人だった頃のことを思い出し、その時抱いていた理想の先輩像に少しでも近づけるように心がけています。私も新人の頃は不安でいっぱいでした。そんな気持ちが分かるからこそ、新人さんが安心して働けるように何でも相談できる関係を築きたいと思っています。

## 先輩看護師の声

### 正しく見極めて、判断できる 看護師を目指して

#### 東春病院を選んだ理由を教えてください

看護学校を卒業後、急性期の総合病院で3年間勤務していました。患者さんの中には精神疾患を抱えている方もいらっしゃいましたが、精神科看護の経験がない私たちスタッフは患者さんが不穏になられても何もできずにお手上げ状態でした。精神科看護には学生の頃から少し興味はあったのですが看護師として働くうちにさらに興味が強まっていき、病院見学などを経てここで働こうと思うようになりました。

#### 今後はどのような看護師を目指していますか？

患者さんに寄り添って話を聞いただけなら看護師でなくても出来ます。しかし、患者さんの状態を把握し、根拠に基づいて客観的に判断するのは、心と身体の知識をもつ看護師だからこそ出来ることだと思います。精神疾患は内面的な病気なので目に見えないからこそ、患者さんと看護師との関わりが重要になります。患者さんの立場に立って考え、その上で大切なことを正しく見極めて判断できる看護師になりたいと思います。

南4病棟 畑 ゆい



### “しっかり働きしっかり休む” 子育てとの両立も安心！

#### 東春病院の魅力はどんなところですか？

当院は残業が少なく、自分なりの生活リズムを作れるので仕事と家庭を両立させやすい環境です。また、休暇の希望も通りやすいので子どもの行事にも積極的に参加しています。“しっかり働いて、しっかり休む”、メリハリのある働き方ができる環境が魅力的です。

#### 転職時に重視したことはありますか？

小さな子どもがいるので勤務時間や日数、休暇の取りやすさなど働きやすさを重視して転職しました。とはいえ、一般科から未経験の精神科看護へ飛び込むことに正直戸惑いもありました。当院はベテラン看護師が多く、患者さんとのやり取りで困ったことがあるとすぐに助けに来てくださいました。周りのスタッフが優しくサポートしてくださったおかげですぐに慣れることができました。

#### 就職活動中の方に向けて一言メッセージをお願いします。

一般科に比べ医療行為はたしかに少ないです。患者さん一人一人の精神症状が違うので難しい部分はもちろんありますが、その分、やりがいを感じることが出来ます。精神科看護は本当に奥が深いので、興味のある方はぜひチャレンジしてください。

南4病棟 小川 亜由美



### 気づく力、観察力が 身につきます！

#### 一般科の看護と違うところがありますか？

私が所属する病棟には認知症の患者さんが多く入院されます。「普通はそんなことしないだろう」という考えや決めつけは見落としの原因になり、場合によっては命を落とす危険性にもつながります。異食など様々な可能性を考慮して注意深く患者さんを観察する必要があるため、一般科の看護師とはまた違った気づき・観察力を培うことができると思います。

#### 経験を重ねて変わってきたことはありますか？

認知症の患者さんがほとんどなのでなかなか私のことを覚えてもらえないこともあります。しかし、入職した頃に比べ患者さんの反応が少しずつ変わってきているのは、日々の関わりやコミュニケーションの積み重ねによって患者さんとの信頼関係が築けてきている証だと実感しています。自分以外のスタッフが対応した時に「この患者さんはやっぱり大野さんじゃないとダメみたい。」と言われると正直、とても嬉しくなります。

南3病棟 大野 嘉裕



## 病院以外でも輝く看護師たち

### 介護施設



介護老人保健施設エスペラル東春 長谷部 友香

老健施設は、病院での治療を終えられた方が、ご自宅での生活に向けて準備をするための施設です。看護や介護、リハビリなど各職種の専門性を活かし、一人一人の利用者さんとじっくり関わることが老健施設で働く魅力だと思います。ご自宅へ帰られる利用者さんやご家族の喜ばれる姿を見ると本当に嬉しい気持ちでいっぱいになります。

看護師の活躍の場は病院以外にもたくさんあります。病院で経験を積むことももちろん大切ですが、色んな職場に目を向けて自分に合った所を見つけるのが大切だと思います。

### 訪問看護



東春訪問看護ステーション 加藤 陽子

当ステーションは春日井市内で唯一、精神疾患を抱えた方への訪問看護を行っています。ご自宅に帰られた方々は目の前の課題をご自身の力で解決していく必要があります。私たち訪問看護師は、“利用者さんは何を望まれているのか”、“利用者さんにとって何が一番いいか”を常に考えながらサポートしています。

訪問看護師には観察力や判断力、関係調整力が必要なのでハードルが高いと感じられるかもしれませんが、難しいことや大変なことばかりではありません。利用者さんから笑顔をもらうこともたくさんあるので、興味のある方はぜひトライしてみてください。

※ このページに書ききれなかった先輩看護師の声はホームページに掲載しています。そちらもぜひチェックしてみてください。



# 精神科で働こう



みなさんの質問に各師長さんがお答えします!

## 精神科看護



### Q 身体の病気やけがとは違う、こころの看護。患者さんとの関わりは難しいですか？

精神疾患は身体の疾患とは違って目で見るのは難しいと思います。  
また、患者さんと上手くコミュニケーションがとれるか正直不安です。

### A 正しい知識と技術を身に付ければ、あなたも“気づく”ことができるようになります。

精神疾患や精神科看護に対するイメージを変えるのは簡単なことではないですし、不安に思う気持ちも分かります。でも、それはそもそも“知らない”ことが原因ではないでしょうか。疾患を正しく理解し、実際の現場で患者さんに関わることで、次第に心の動きや病状の変化に気づけるようになります。

“気づきの重要性”(P.4)へ

### Q キャリア形成はできますか？

精神科で働くことでどのようにキャリアを築くことができますか？  
それを今後の看護師人生でどのように活かすことができますか？

### A 経験により得られる知識や技術は看護師としての財産です。精神科はもちろん一般科でも活かすことができます。

精神医療の現場で培われるスキルは専門的ですが、どの分野の看護においても活用することができます。その一つにコミュニケーションスキルがあります。精神科であれ一般科であれ、良い看護を提供するには患者さんと看護師とが信頼関係を築くことが大切です。経験の上で得られた財産であり、看護師としてのキャリア形成そのものです。

“キャリアステップ”(P.4)へ

### Q 技術が身に付くか不安です。教育制度について教えてください。

精神科に興味はありますが、技術が身に付くか不安です。  
教育体制や内容について教えてください。

### A プリセプターシップによる丁寧な指導と、計画的な教育プログラムがあるので安心です!

当院では新卒者はもちろん、中途採用者でも必要な方にはプリセプターシップを導入しています。一年間の教育プログラムに沿って先輩たちが丁寧に指導し、看護技術を個人のペースに合わせて習得できるよう心がけています。他にも専門性に富んだ様々な院内研修を行っています。

“年間スケジュール”(P.5)へ

# 気づきの重要性

精神科では主に統合失調症、躁うつ病、認知症などの疾患をもつ患者さんが入院されます。環境の変化やふとしたことに敏感な方が多く、東春病院のスタッフは患者さんの些細な変化に「気づく」ことが出来るよう、日頃から意識して業務を行っています。  
また、高齢化や生活習慣の変化から、精神疾患だけでなく糖尿病などの生活習慣病、内科系の疾患も併せて抱えている患者さんもいらっしゃいます。精神面だけでなく、身体面の変化に対する気づきも精神科看護には重要です。

#### ① 観察する

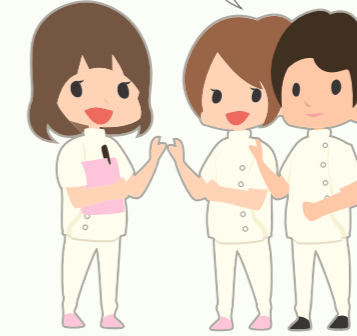
たとえば、普段はサンダルを履かれる患者のAさんが珍しく革靴を履いていました

どうしたんだろう？  
何かあったのかな？



#### ② スタッフ間で情報を共有する

Aさんが靴をはいている時は、離棟の可能性が高いので、いつもより気に掛けて見守りましょう。



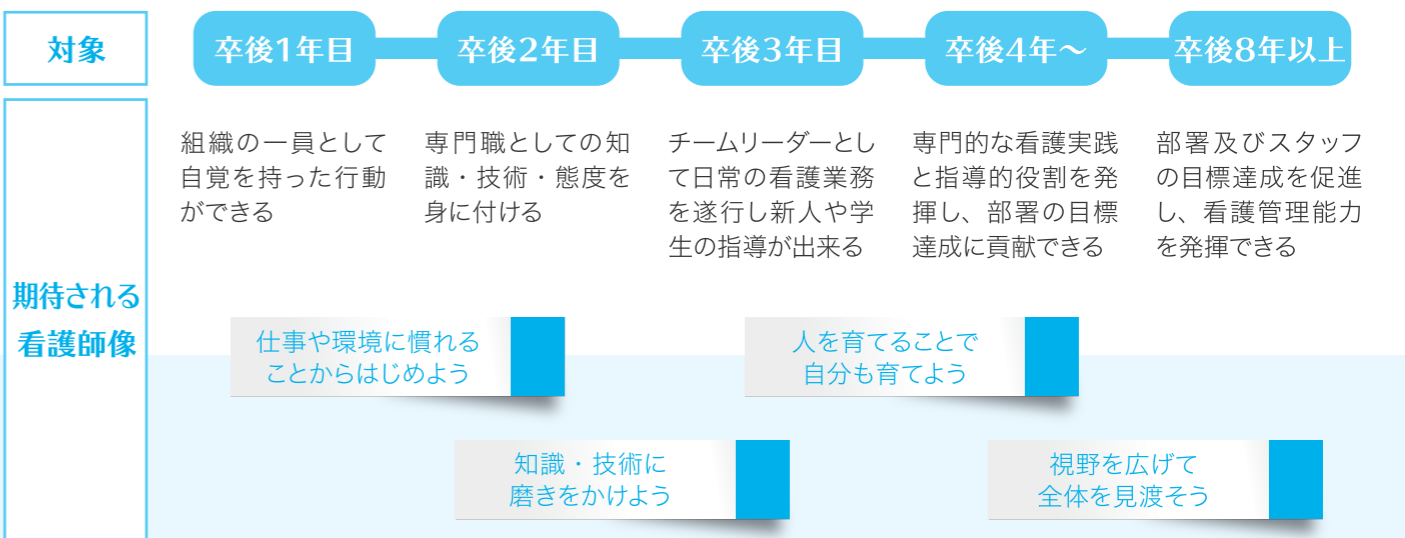
#### ③ 対応を変える

Aさん、今日素敵な靴を履いていますね。どこかお出かけですか？



# キャリアステップ

精神科で働くことに不安をもたれる方もいるかもしれませんが、でも、しっかりと技術を身に付け、看護師としてのキャリアを積んでいくことができるので安心して下さい。



## 院内紹介



北病棟	閉鎖病棟	平成27年10月20日より開放病棟から閉鎖病棟に変更となりました。ますます増加する認知症や高齢化した患者さんがより安心・安全に入院生活が送れるように環境機能変更を行った病棟です。
2階	売店 ティールーム レクリエーション室	レクリエーション室では作業療法士が中心となって曜日毎に様々なレクリエーションを行います。患者さんが作った手工芸品は購入することができます。ティールームでは様々な飲み物が提供されます。患者さんや職員のコミュニケーションの場でもあり、また患者さんの社会復帰に向けた訓練の場でもあります。
1階	外来・事務室 (1階)  食堂 デイケアナイトケアルーム (管理棟1階)	外来は他部署との連携の中心的な役割を担っています。病棟、事務所、薬局はもちろん、精神科ソーシャルワーカー、デイケア、作業療法士、訪問看護ステーションなどと協力し、患者さんをサポートします。

## 福利厚生

### 寮があるから安心!



病院の向かい側にワンルームマンションをご用意しています。通勤の利便性だけでなく、プライバシーやセキュリティにおいても安心です。

### 研修に対する費用を負担



学会・研修会への参加にかかる参加費・交通費・宿泊費、認定看護師取得の際の受講料や受講中の給与を支給するなど、研修に対する費用を負担します。

### メンタルサポート



ともに働く職員がいきいきと充実した生活を送れるよう、メンタル面のサポートを行うリエゾンルーム（悩み相談室）を設置しています。社内弁護士が常駐していますので、法律に関する相談も対応可能です。

### 提携の保養所を会員価格で



リゾートトラスト(株)との提携により、国内19カ所・海外2,900カ所(54カ国)のホテル等の施設を会員料金で利用できます。

南4病棟	閉鎖病棟 (隔離室5床)	隔離室5床を有する閉鎖病棟で、急性期から慢性期、認知症など様々な患者さんが入院されます。患者さんの状態に合わせて、精神面だけでなく身体・生活面や安全性にも十分に配慮したケアが必要です。優しく熱心な対応と、アットホームな雰囲気を心がけています。
南3病棟	閉鎖病棟 (隔離室5床)	強い不安のある患者さんや精神状態を著しく崩している患者さんを対象とする急性期の閉鎖病棟です。初めて精神科病院に入院する患者さんが多く、高度な精神科看護技術が必要とします。早期に症状の回復・安定を図るために患者さんをきめ細かく観察し、個別性に合わせた看護を行っています。
南2病棟	開放病棟	急性期を脱し症状が落ち着いた患者さんや、長期間入院されている患者さんが多い開放病棟です。社会復帰に向けた作業療法、社会生活技能訓練、服薬自己管理などの退院支援活動に取り組んでいます。精神保健福祉士とともに退院後の新たな生活の場を訪問するなど退院前訪問にも注力しています。また、認知症の患者さんも含めセルフケアや身体的ケアが必要となった方にそれぞれのニーズに合わせたケアを提供しています。
南1病棟	閉鎖病棟	主に認知症の患者さんが入院されている閉鎖病棟です。高齢者を対象とした様々なレクリエーションに取り組んでいます。内科的な合併症をもつ患者さんも多く、IVHなど高度な看護技術が要求されます。心身のトータルケアを目指して関わっています。